

お茶園



今年もホームの畑には沢山の野菜が実り、ご利用者と一緒に収穫。「こうやっといいんだよ」とスジ取りを教わりながら、素敵な笑顔を見ることができました。

ご 挨拶



いいたてホームは1997.10.1オープンから、今年の10月で25年目を迎えました。

25年とはいえ四半世紀という長い航海であり、その中には沢山の経験と思い出、楽しかったこと苦しかったことなど、一言では言い表せないほど様々なことがあったとお聞きしております。

ここまで歩いてこられたのは、ひとえに、地域の皆さまや関係事業者、関係団体、関連機関などのお力添えがあったからこそであり、ご協力を頂いた皆さまに厚く感謝申し上げます。

昨今は、長期に渡るコロナ禍で、今までとは違った生活を余儀なくされていますが、それでも、スタッフ一同は介護の質を落とすことなく、“笑顔”が絶えない生活を継続させるため、四季折々の行事やレクリエーション、誕生会など積極的に行い、いつもと変わらぬ明るく楽しそうな笑い声がホーム内に響いています。

これからも地域に開かれた施設を目指し、“わくわく”できるような、そして“ここに来れば安心だ”と言って頂けるような福祉の拠点づくりを、役員スタッフ共々取り組んで行きたいと思っておりますので、今後とも皆さんの知恵やお力添えをお願い申し上げます。

社会福祉法人いいたて福祉会 理事長 杉岡 誠

昨年の6月21日付でいいたてホームの施設長に就任し、早1年が経過しました。

開所時は措置制度での運営でしたが、時代の流れと共に介護保険制度へと移行し、施設整備が高まり相次ぎ増設、ユニットケアへと邁進する中での東日本大震災や、今また新型コロナウイルスと戦う日々です。

そうした中でも、入居されている皆さんの笑顔や言葉に支えられ、また、地域の皆さんの支援を賜りながら、スタッフ共々いつもと変わりなく過ごさせていただいております。

まだまだ至らないことばかりですが、築きあげられて来た「いいたてホーム」のスタイルを守りつつ、安心して過ごせる場の提供を目指していきたいと思っておりますので、皆様の変わらぬご指導等を心より願ひ申し上げご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人いいたて福祉会

特別養護老人ホームいいたてホーム施設長 佐々木 裕行

～新任職員紹介～

少し時間が経過してしまいましたが、昨年入職しました職員からご紹介させていただきます。若い戦力が加わったことで、ホーム全体が益々明るくなってきました。



齋藤 美波（介護士 令和3年1月入職）

いいたてホームに勤務していると、自分も子供の頃、飯舘村で暮らしていた生活が戻ってきたような気持ちになり、今では毎日楽しく過ごしています。ご利用者が少しでも自宅で生活しているような気持ちで過ごして頂けるよう、今後も精一杯お手伝いをして行きたいと思います。

菅野 大喜（介護員 令和3年2月入職）

ここで働かせて頂き、“人の繋がり”が如何に重要かを学び、また、自分自身も成長させて頂き、とても良い環境の中で楽しく仕事をさせて頂いております。これからも、介護技術や知識を沢山吸収し、より良いケアを提供していくため、頑張っていきたいと思います。



庄司 菊乃（介護員 令和3年4月入職）

ご利用者から感謝の言葉を頂くと、とても嬉しく感じ、私自身も笑顔になります。

介護技術や専門的知識は未熟ですが、先輩職員の方々にアドバイスを受けながらご利用者と向き合い、信頼される介護士を目指し頑張ります。

山口 明子（介護士 令和3年9月入職）

私は、兵庫県神戸市出身で同地域の施設で働いていました。

3年前に参加した福島県被災地介護施設再開支援事業でいいたてホームを知り、参加したことがきっかけで、どうしても忘れられずいいたてホームに応募しました。

入職した頃は飯舘村の言葉が分からず苦労することもありましたが、ご利用者や職員の皆さんが優しく温かく迎かい入れて下さり、ほっとしたり和んだり、感謝しかありません。これからも、明るく元気に笑顔を絶やさず頑張ります。



細川 美裕（介護士 令和4年4月入職）

勤めばかりの頃は右も左も分からず、不安な気持ちでしたが、先輩方が優しく指導して下さい、また質問にも丁寧に答えて下さいました。先輩方のご利用者との関り方を見て学びながら、私も早く信頼関係を築いていきたいです。

まだまだ日々の業務や教わった事をやるのが精一杯で、未熟な点も多々あると思いますが、様々な事を吸収しながら、笑顔を忘れずに頑張っていきます。

ホーム

～天気も良くみんなでお花見！～



4月



(いい天気だない！)



(はい！ポーズ)



今日は柏餅作りの日



5月



(ほーら たくさんできたよ)



6月

楽しくレク体操



(そ～れ入れ！)



(いっち、にー、さん！)



(はい。手を広げて)



(みつけた!)

(めった!)



～七夕～



(みんなの願い事は何かな?)



～土曜日はみそ汁作りの日～



(薄味にしようか、濃くしようか?)



(みそ汁作りはまかせろ!)



(昔に戻ったみたいだ!)

～夏野菜育成・収穫～



(採れたてをもらってくよ!)



(さあ皆で下準備!)



(大きく育てよ!)



(職員も負けず頑張り～!)

～誕生会～

いいたてホームでは、誕生祝いを大切にしています。
昨今のコロナ禍による面会制限のため、スタッフが家族になっ
たつもりで、楽しい時を過ごさせていただいています。

(ケーキは厨房の手作りです。)

106歳



お誕生日 おめでとうございます!



～面会～

新型コロナウイルス感染防止のため直接の面会を控えていますが、ガラ
ス越しの面会や、遠方にいる方とタブレットでの面会を楽しむことができ
ています。



厨房



見た目も味も満足して頂けるよう、
心を込めて作っています!

とっても美味しいよ!



～厨房からの手作りケーキ!～



誕生日には、希望により、いろいろなケーキを作り喜ばれています。

真空調理を始めました



刻んだ材料を加熱してから、3℃以下に冷やし、調味料を入れて真空パックする。

スチームコンベクション真空パックから取り出す。
コンオーブンで再加熱

真空調理は、少ない調味料で味が染み込みやすいため、調理に使用する塩分量も以前の半分以下になりました。その他、食材の鮮度を長く保ち、災害時においても非常食への活用も出来るなど、多くのメリットがあります。

勉強会

いいたてホームでは、ご利用者と職員が、安全に且つ負担が少なく行える介護技術の習得を目指しています。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止にも取り組み、職員一人ひとりが目的を持って勉強会に参加しています。



フレックスボードを活用した移乗
2人で息を合わせて、車いすとベッドの間を滑らせるようにゆっくりと。

移乗方法の勉強会



スーパートランスファー
抱えるのではなく、膝を利用すると腰を痛めません!



感染症拡大防止対策の勉強会

施設内の感染拡大防止に備え、看護師による感染防止対策の勉強会を開催しています。

今回は、ガウンテクニックとゾーニング（必要となる制限区域）について学びました。





～わたしたちについて～



いいたてホームのInstagramを開設しました！
ほっと和む、穏やかな生活の様子を皆様にお届け致します
ので、是非ともフォローしてご覧ください！



いいたて福祉会 いいたてホーム 公式ウェブサイト <http://iitate-home.jp>
特別養護法人ホーム いいたてホーム 公式Instagram 「iitate_home」で検索

職員募集

～ここからはじめてみませんか～

ゆったりと穏やかな時間の中で

いいたてホームで私たちと一緒に汗を流してみませんか!!

※詳しく知りたいと思った方は、気軽に

(☎ 0244-42-1700) までお問い合わせ下さい。



編集後記

新型コロナウイルスが猛威を振るい、感染予防がいかに大切であるか、身を持って感じさせられる今日この頃ですが、皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。

昨今のコロナ禍では、様々な行動制限が多く、今まで普通に行えていたことが出来なくなり、辛い状況が続いています。

そのような状況にあっても、少しでも出来る楽しみを見つけ、皆がわくわくするような温かいホームをつくって行きたいと思っておりますので、皆様の応援方宜しくお願いいたします。

今回、久々の茶囲夢の発行となりましたが、自称若手メンバーである私たちが定期的に広報紙を発行していきたいと思っておりますので楽しみにしててください。(多分?)

広報委員 山口

発行 社会福祉法人いいたて福祉会
発行日 2022.11.15

〒960-1803 福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢 571
TEL 0244-42-1700 FAX 0244-42-1710
E-mail : iitatehm@iitate-home.jp <http://www.iitate-home.jp>